



岡山旭東病院
マスコットキャラクター
「モモ」

健康 讃歌

by 岡山旭東病院

「患者さまの声」「退院時アンケート」…。
たくさんのご意見が温かい医療サービスの原点。

「たとえば以前、患者さまから『入退院の際、荷物が多いので大変』というお声をいただきました。現在、院内に荷物用のカートを導入しているのは、そのご意見がきっかけです。ほかにも電動ベッドの普及や外来トイレへの消毒液の設置など、患者さまの入院生活に直結した細かい対応は、当院が実施する『退院時アンケート』から始まったものが少なくありません」と語るのは事務部の諏訪次長。現在、「退院時アンケート」を運営・管理するアンケート調査委員会の委員長を務めている。

当委員会のメンバーである林さんは、アンケートの回収から集計、分析、データ作りなどの実務を担当。「毎月二〇〇以上のアンケートを回収し、内容に応じて担当部署へ連絡して具体的な対策を考えます。すべてのアンケートは土井院長が目を通して、最後は一枚一枚手書きのお礼状を送っています」。諏訪次長は言う。「日々、改善に向けた努力をしています。今は、こうした活動をもっと知っていただき、さらに多くの声をいただけるよう努めていきたいですね」。



医療福祉相談課
医療ノ…シャルワ…カ… 仲井達哉

次に紹介する仲井さんは院内八か所に設置する「患者さまの声」ご意見箱」の運営を担当。「いただいたご意見への返答は、

毎月ご意見箱の設置場所に掲示するのに加えて、院内メールを使って全スタッフに公表しています。もちろん、こちらも土井院長がすべてに目を通します。なかには最初、苦情を寄せられていた方がきちんと対処した結果、次は感謝の言葉を投稿してくださったこともあります。このご意見箱を始めて、二〇年になりますが、これからも患者さまとのコミュニケーションツールとして大切にしながら、常に改善していくよう心がけていきたいですね」。各スタッフの日々の地道な取り組みが人間味のある温かい医療サービスの原点となっている。

◆お問合せ／岡山旭東病院 ☎〇八六・二七六・三三三二一
<http://www.kyokuto.or.jp>



事務部 医療秘書課 主任
林 淳子

事務部 次長 諏訪仁…

パッチ・アダムスホール
(院内1階多目的ホール)
イベント案内

県内の医療施設では初！当院の子育て支援が認められました！

くるみんマークを取得しました。



2010年10月末、岡山旭東病院を運営する財団法人操風会は、ワークライフバランス(仕事と家庭の両立)に積極的に取り組んでいる企業として、次世代育成支援対策推進法に基づき認定マーク(愛称:くるみん)を取得しました。これは岡山県内の単独の医療施設では初の認定です。操風会では職員が仕事と子育てを両立できるよう早くから育児休職制度や育児時短、子どもの看護休暇などの制度を積極的に導入し、制度を取得しやすい環境整備に努めてきました。平成18年より開始した短時間正職員制度も新たな取り組みとして高く評価されています。今後もワークライフバランスの向上をめざし、さらなる制度・環境の整備に努めていく考えです。

- ◆ピアノ・フルート演奏会
1/18(火) 13時半～14時
- ◆朗読とソプラノ独唱によるコンサート
～花によせて～
1/26(水) 13時半～14時
- ◆第32回 岡山旭東病院
病院見学ツアー
1/28(金) 13時～15時半
- ◆第2回 心肺蘇生講習会
1/29(土) 14時～15時
- ◆ピアノ・フルート演奏会
2/18(金) 13時半～14時
- ◆河口めぐみソプラノコンサート
2/23(水) 13時半～14時
- ◆第33回 岡山旭東病院
病院見学ツアー
2/25(金) 13時～15時半

※インフルエンザなどの感染症の流行状況により、イベントが中止になる可能性もございます。参加される際は事前にホームページをご確認ください。
※どなたでもご参加いただけます。コンサート以外は事前にお申込みをお願いします。
お申込みは企画広報室 ☎086-276-3231

掲載中のイベントは終了しました